

ベトナムに平和を！ 日米市民会議のよびかけ

このたび、わたくしたちはアメリカにおける代表的な平和活動家たちを招き、「ベトナムに平和を！日米市民会議」を開催することになりました。

わたくしたちがこの会議の開催を8月という月に選んだのは、わたくしたちに忘れてはならない、広島・長崎の日と、第二次世界大戦の終結の日を含むからであり、わたくしたちの平和への意志がさまざまな体験をとおして、一段と強められる月だからであります。そのうえ、わたくしたちが、とくにアメリカの市民とともに語ろうとするのは、この8月が、こんにちのベトナム戦争につながる戦後の日米関係の出発点をつくった月であり、このつながりのなかで、わたくしたちが、好むと好まざるとにかかわらず、現在ベトナム戦争に協力していることを自覚しつつあるからです。そして、この戦争をおし進めているアメリカの国内で、困難な反戦運動をつづけているアメリカの市民と、日米安全保障条約のもとで、アメリカの政策を支持している日本のなかで反戦運動をつづけているわたくしたちが一堂に会し、この戦争を推進している諸国政府に対する抗議の意志を示すことはベトナム戦争をやめさせるための有効な手段であると思えます。

それだけでなく、わたくしたちは、この会議が二国間の政府の意志だけの問題ではなく、市民の間での連帯を基礎とした日米両国の新しい関係をつくりだす歴史的な第一歩となることと期待しております。さらにわたくしたちは、ベトナム戦争の平和的解決を求めるその他の国々への市民的平和運動からも何名かのオブザーバーを迎え、ベトナム反戦運動を国際的にひろげる方法についても、併せて考えたいと思えます。このことは、すでに小田実が六月中旬、ジュネーブにおいて開かれた「世界平和評議会」に出席して、発表した際、多大の反響をまきおこしております。

わたくしたちは、ハanoi、ハイフォン爆撃までに拡大されたベトナム戦争の現状に対しての憂慮と、今なお、アメリカ政府の政策を支持しつつある日本国民の態度に、わたくしたちの責任のますます重大になりつつあることを痛感しております。この「日米市民会議」に同じ思いを持つ人びとの多数の御参加をお待ちしています。

※会議日程

8月11日(木) 午前10時—午後7時

開会式

冒頭演説(日米)

報告

8月12日(金) 午前10時—午後7時

討論

8月14日(日) 午後5時30分—11時

討論

会議の成果の報告のための大衆集会

所(11日、13日)

サンケイ国際会議場(サンケイ会館5階)

(14日午後の大衆集会) サンケイ会館大ホール

※議題

1. ベトナム戦争の現状分析と、これに対応する日米両国の平和運動の目的と方法。
 2. アジア・太平洋地域における現状分析と、これに対応する日米両国の平和運動の目的と方法。
 3. ベトナム戦争に反対する国際委員会の結成。
- 《会議傍聴および、大衆会に参加希望の方は左記の方法で申込んで下さい。》
- 《会議傍聴整理券(11、12、13日通し) 五〇〇円
- 《同時通訳用イヤホン代(三日通し) 六〇〇円(実費)
- 《14日大衆集会整理券 一五〇円
- 右、〇申込みと明記の上、現金と返信用封筒を同封して事務局までお送り下さい。折返し、整理券をお送りいたします。
- なお会議の方は傍聴席が一五〇しかありませんので、出来るだけお早目にねがいます。消員次第締切ります。

「ベトナムに平和を！」市民文化団体連合

東京都新宿区赤城元町三三
電話 二六〇一六七四六

代表 小田実
なお、この会議に対するお問い合わせは日米市民会議用仮設電話(五八三二五二〇九)の方に願います。

ベトナム人民支援反戦シール



このシールの売り上げ金は製作実費を除きすべてベトナム人民支援のためカンパします

<1シート 20円>

ベトナム人民支援反戦シールの会